

# 掛川市・袋井市 新病院建設だより



March 2013 Vol. 15

## 中東遠総合医療センター完成へ



掛川市袋井市新病院建設事務組合 管理者

袋井市長 原田英之

建設工事も完成間近となり、いよいよ平成25年5月1日の開院に向け、カウントダウンが始まりました。平成18年に全国に先駆けてスタートした本プロジェクトの原点は、両市民をはじめ中東遠地域に必要な質の高い医療を将来にわたり提供し続けることでもあります。

健康や命を守ることは人の根幹に関わることです。過去に例がなく難しい決断を伴う事業ではありませんでしたが、両市・両市民が共に手を携え一致協力して推し進めてきた結果が現在の姿であり、これまでの経過は全国に誇れるものと確信しております。

あらためて、協議会設立より携わられた関係各位に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、引き続き万全な体制で開院が迎えられるよう全力で取り組んでまいります。



掛川市袋井市新病院建設事務組合 副管理者

掛川市長 松井三郎

掛川市と袋井市が一致協力して進めてまいりました中東遠総合医療センターの建設が最終段階を迎えました。

現在、医師等の確保や診療体制、後方支援体制なども目途が立ち、5月1日の開院に向け万全を期して取り組んでおります。

今後は、いよいよ真の目的である将来にわたり両市民の皆様をはじめ中東遠地域の基幹病院として質の高い医療を提供し続けるため、開院後の運営に全力を尽くす段階となります。

中東遠総合医療センターの機能が十分に発揮され、市民の健康と安心な暮らしを創出するため、共に歩み続ける病院となるよう引き続き一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

# 中東遠総合医療センターの 理念と基本方針

## 理念

中東遠総合医療センターは、  
掛川市及び袋井市をはじめとする中東遠地域の基幹病院として、  
すべての人に質の高い医療を提供し、愛され、信頼される病院を目指します。

## 基本方針

- ① 地域連携のもとに、地域住民にとって必要とされる患者中心の質の高い医療を提供します。
- ② 地域の救急体制の核として、充実した救急医療を行います。
- ③ 保健・医療・福祉の連携のもとに、地域住民の健康増進と健康管理に貢献します。
- ④ 災害時には命を守るための拠点となります。
- ⑤ 職員が誇りと働きがいを持って地域医療に尽くすことができる職場環境を整備します。
- ⑥ 良質な医療を提供するため、教育、研修を充実します。
- ⑦ 持続的かつ安定的な健全経営を実現します。

## 「中東遠総合医療センター」の役割

中東遠医療圏約47万人の皆さまへの将来にわたる医療提供を確保するため、掛川、袋井両市立病院の統合再編により、急性期医療機能の拠点化・集約化を図り磐田市立総合病院とともに2つの基幹病院体制を確立します。  
また、公立病院間の機能分担・医療連携を推進するとともに、開業医、他病院、現病院跡地施設、介護施設、保健機関等との連携を強化し、圏域全体で持続可能な医療提供体制の確保を目指します。



### ■病院概要

開設者	掛川市・袋井市病院企業団
病院名	中東遠総合医療センター
所在地	〒436-8555 静岡県掛川市菖蒲ヶ池1番地の1
電話番号	0537-21-5555(代表)
ホームページアドレス	<a href="http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp">http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp</a>
開院日	平成25年5月1日
企業長	名倉英一(予定)
病院長	名倉英一(予定)
病床数	500床(うち、一般病床496床、感染症病床4床)
職員数	950人(非常勤職員含む)平成25年5月1日見込
施設規模	鉄骨造(免震構造)、地上8階 敷地面積 137,218.53㎡ 延床面積 46,151.55㎡ 駐車場 1,500台(一般用730台・職員用770台)

### ■診療科目 33科

内科／糖尿病・内分泌内科／腎臓内科／  
血液内科／神経内科／呼吸器内科／  
消化器内科／循環器内科／外科／消化器外科／  
血管外科／乳腺外科／小児外科／呼吸器外科／  
人工透析外科／整形外科／リウマチ科／  
脳神経外科／小児科／産婦人科／泌尿器科／  
皮膚科／眼科／耳鼻いんこう科／  
放射線診断科／腫瘍放射線科／麻酔科／  
リハビリテーション科／歯科口腔外科／精神科／  
病理診断科／臨床検査科／救急科

### ご案内MAP



# 中東遠総合医療センターの主な機能

高度な先進医療システムを備えたセンター機能を紹介します。

## 救急センター（1階）

救急センターの機能は、救急車搬送により集中治療を必要とする重症患者のほか、時間外に訪れる急患を受け入れます。救急専門医を中心とする専門スタッフが的確にトリアージ（緊急度、重症度の選別）を行い、直ちに有効な診断、治療を開始します。

センターには、高度な処置が行える4床分のスペースと、点滴ベッド4床を有しており、緊急処置への対応を可能とします。3階のICU（集中治療室）、手術センター、脳、心血管内治療センターともエレベーターで直結しており、救急患者への万全な体制を整えています。

## ICU・CCUセンター（3階）

ICU・CCUセンターは3階にあり、生命危機にある重症な患者を受け入れ、集中治療を行うため個室5床を含む10床の病床を有しています。

1階の救急センターとは直通のエレベーターで直ちに搬送できる配置とし、同じフロアにはセンターを補完する救急病棟のほか、手術センター、脳、心血管内治療センターとも隣接し、24時間365日体制で重篤な救急患者への治療に全力を尽くします。



救急センター受付



ICU・CCUセンター

## 心血管内治療センター（3階）

心血管内治療センターでは、主に狭心症や、心筋梗塞などのカテーテル治療を行います。カテーテル治療とは、狭窄や閉塞した血管にワイヤーを通し、バルーンでの拡張やスアントといった金属を留置し血流を改善する治療のことです。心筋梗塞や大動脈瘤解離等の1分1秒を争う命に関わる循環器疾患に対し、24時間365日、迅速な診断、治療を行う体制を整えています。

## 脳血管内治療センター（3階）

脳出血や脳梗塞、クモ膜下出血などのあらゆる脳卒中疾患に対して、24時間365日体制で治療にあたります。最新の設備と高度な技術により、今まで治療困難であった疾患に対しても、対応できる環境となっています。

また、循環器内科と連携を図り、患者さんにとって身体的負担の少ない手術を行うことで、脳梗塞の発生と再発の予防を行います。

## 手術センター（3階）

手術室11室を備えた手術センターは、すべての手術を担う、まさに急性期医療の中心的存在です。

手術センターと同じ3階には脳、心血管内治療センターや救急病棟、ICU・CCUもあり、1階の救急センターとはエレベーターで直結して5分以内、迅速な救急対応が可能となります。

年間4400件程度見込まれる手術を安全かつ迅速に行うことができる環境を提供し、地域医療に貢献します。



血管造影撮影装置



手術ホール

## 脊椎・脊髄センター（1階）

脊椎脊髄センターでは、顕微鏡を用いて身体により負担が少なく安全性の高い手術を行います。

中年以降に生じる筋力の低下、バランス力の低下の原因を患者個々に検討し、手術療法、薬物療法、リハビリテーション療法を組み合わせた長期的な治療計画を立てていきます。

また、脳神経外科と連携し、神経や骨、筋肉に係る治療を総合的かつ継続的に行える環境整備に取り組みます。



脊椎・脊髄センター(外来Aブロック)受付

## 内視鏡センター（1階）

内視鏡センターでは、内視鏡的超音波装置により、食道や胃、十二指腸のほか、肝臓、胆臓、すい臓などの検査や治療も可能です。大腸や小腸の消化器官におけるポリープやがんの切除をしたり、出血に対する緊急の止血術も行います。

## 血液浄化センター（2階）

血液浄化センターでは、維持透析療法のみならず、各種血液浄化療法への対応も可能となっております。個室ベッド2床を含む50床で構成され地域の中枢となる透析施設としての役割を果たします。

センター内は、中央にナースステーションがあり、患者さん全体のベッドが見渡せる配置で、透析中の患者さんのご要望に素早く対応出来るようになっています。また、各ベッドには液晶テレビが設置され透析中もくつろいで過ごすことができます。



血液浄化センター

## 睡眠医療センター（6階）

睡眠時無呼吸症候群などの睡眠障害の原因となる疾患を診断し、その重症度に応じた適切な治療を行います。関連する診療科と密接に連携し、単に睡眠障害を治療するだけでなく、脳血管障害や、心臓病などの合併症の予防や治療も行い、総合的な睡眠医療を目指します。

## 認知症疾患医療センター（1階）

認知症患者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるようお手伝いをします。認知症疾患医療センターは、県が指定した病院に設置され、認知症患者における鑑別診断や地域における医療機関等への紹介、問題行動への対応について相談や受付を行います。

## PETセンター（1階）

がんの早期発見を目的として、中東遠地域で初めて、最新鋭のPET/CT装置を導入しました。

このPET/CTは従来の装置に比べ、高度な機能と鮮明な画像により、ごく小さながんも発見することが可能になりました。また、検査時間も短縮されるため、患者さんの負担も大幅に軽減されるようになります。



PET-CT

# 各フロアを紹介

1F

ホスピタルモールと呼ばれる広い空間を軸に、受付や会計窓口があり、向かい側には外来ブロック(A~D)が並んでいます。

- 階段
- エレベーター
- エスカレーター
- トイレ
- 外来受付
- 待合ホール
- スタッフステーション
- デイルーム



ホスピタルモール

- |                          |  |  |                                      |
|--------------------------|--|--|--------------------------------------|
| <b>外来A</b><br>整形外科<br>外科 | <b>外来B</b><br>脳神経外科<br>循環器内科<br>神経内科<br>人工透析外科<br>血液内科 | <b>外来C</b><br>腎臓内科<br>糖尿病・内分泌内科<br>内科<br>呼吸器内科 | <b>外来D</b><br>麻酔科<br>消化器内科<br>歯科口腔外科 |
|                          |  | <b>外来E</b><br>産婦人科                             | <b>外来F</b><br>泌尿器科<br>皮膚科            |
|                          |  | <b>外来G</b><br>小児科                              | <b>外来H</b><br>眼科<br>耳鼻いんこう科          |

2F

1階と同様に外来ブロック(E~H)があり、反対側には血液浄化センターや人間ドック・健診センターがあります。また、コンビニ、レストランも設けています。



※人間ドック・健診センターへは、1階の専用入口からエレベーターで2階へ上がっていただきます。

3F

ICU(集中治療室)や救急病棟、血管造影室、手術室があり、緊急の重症患者の受け入れがスムーズにできるよう配置されています。また、屋外にはリハビリ庭園が設けられています。



リハビリ室



デイルーム

4F  
8F

4階~8階は病棟です。一つの階に東西2つの病棟を配置し、ベッド数は全体で500床、そのうち個室が約30%、その他は4床室になっています。



新生児観察室

5F▶8F

▲6F西病棟には睡眠医療センターがあります。

**携帯電話の**  
**マナーを守って**  
**使用は**

▲携帯電話は指定された場所でのみ使用してください。個室の場合、メールの送受信はマナーモードにして使用してください。

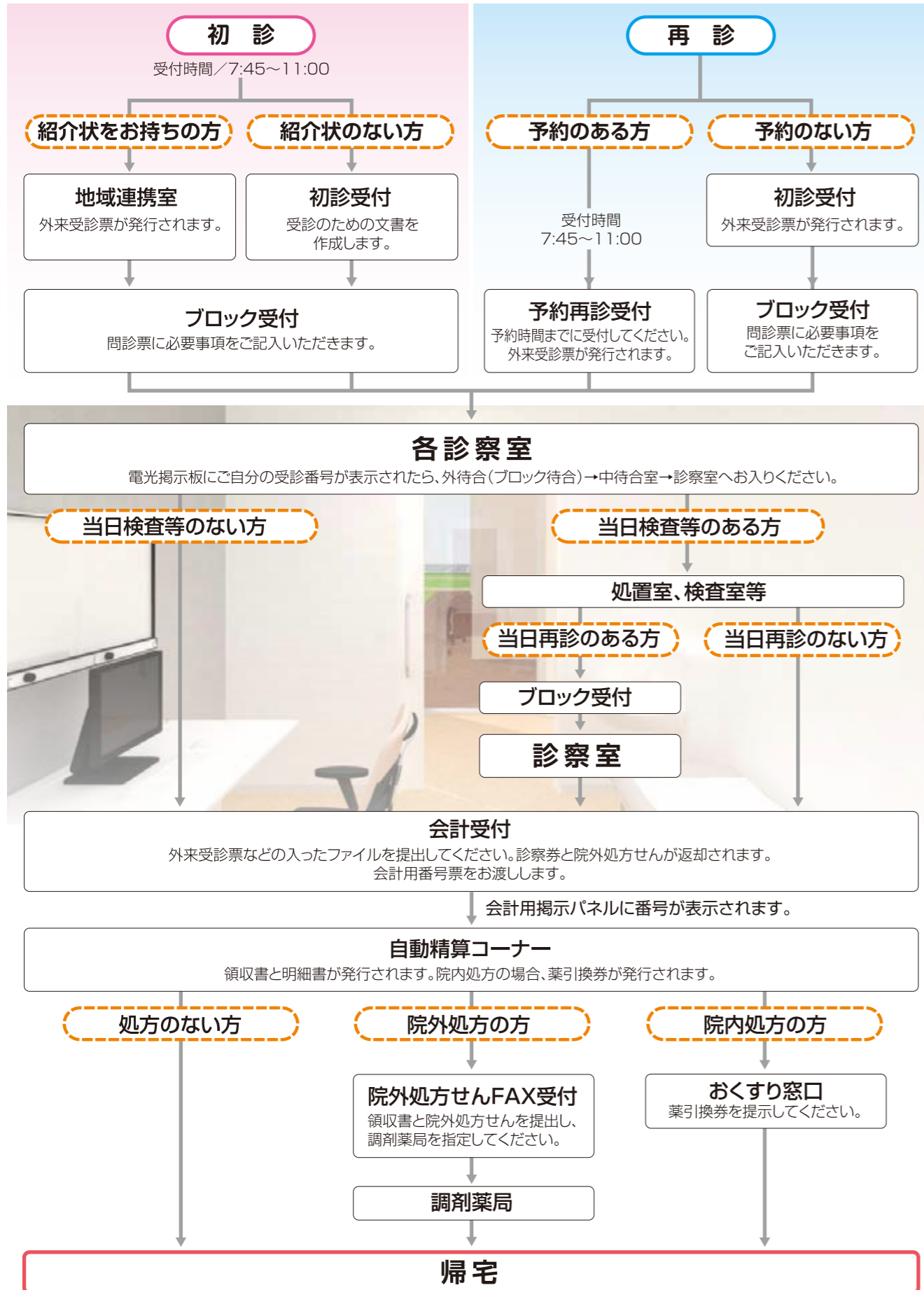
**敷地内禁煙**  
**のお知らせ**

受動喫煙の防止を徹底し、喫煙による健康被害を防止するため、敷地内を全面禁煙とします。病院周辺におきましてもマナーを守りいただき、病院敷地内全面禁煙に皆さまのご理解とご協力をお願いします。

# 外来受診の流れ

予約電話番号 **0537-28-8110**

初めて来院される方は、保険証と旧病院の診察券をお持ちください。新しい診察券と交換します。



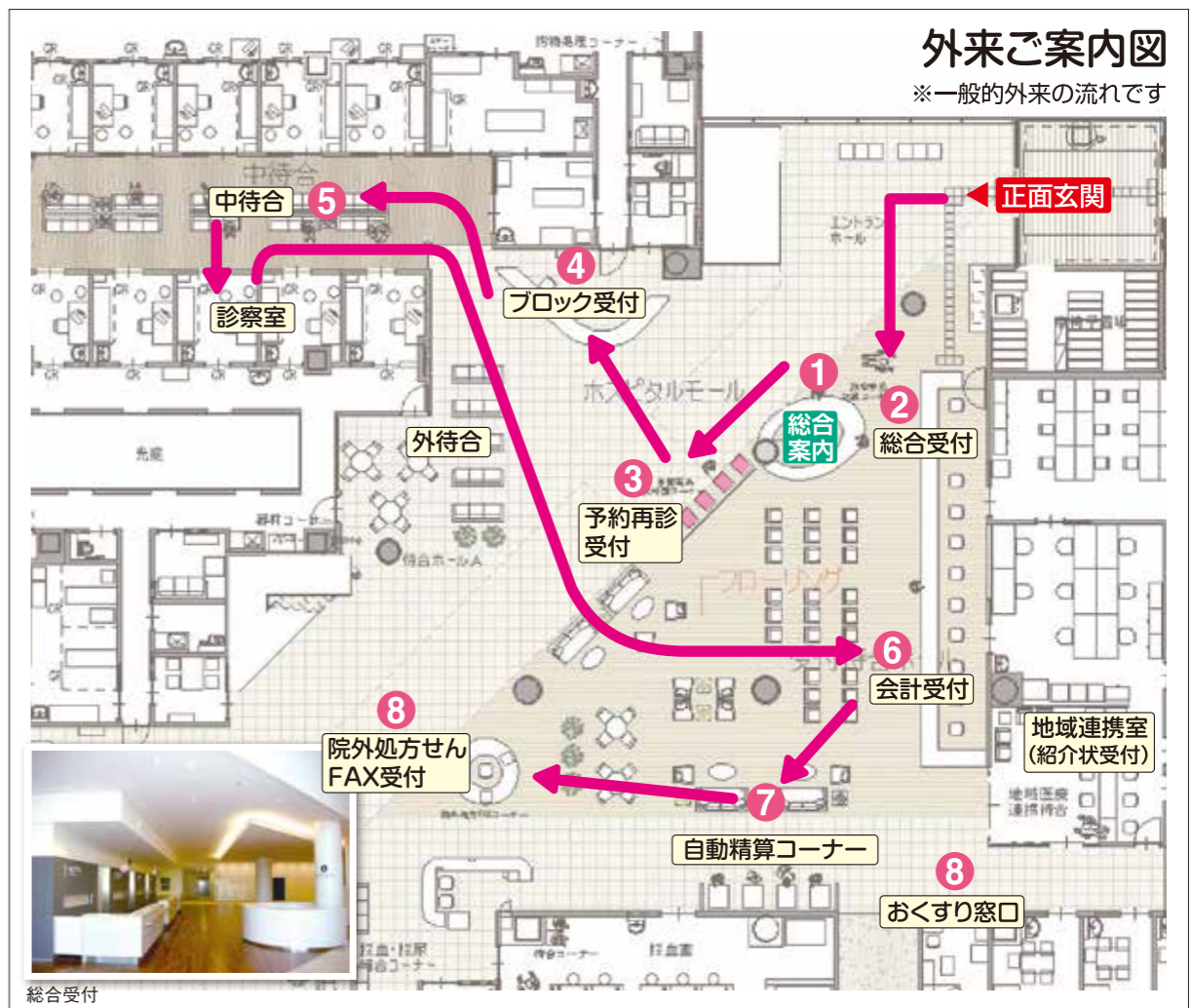
# 外来のご案内

当院は、初診の際に基本的に他医療機関からの紹介状が必要となります。紹介状をお持ちいただくと、初診時に係る特定療養費が免除になります。ただし、診療科や症状によっては直接来院していただくこともあり、迷われた場合は、一度当院にお電話でお問い合わせください。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

**受付時間**  
7:45~11:00

**診療時間**  
8:30~12:00  
12:00~16:30  
(午後は予約のみ)

**問い合わせ電話番号**  
☎0537-21-5555



- 1 総合案内** 受診科や施設全般のご案内をします。分からないことがありましたら、お気軽におたずねください。
- 2 総合受付** ▶ 紹介状をお持ちでない方の受付をします。
- 3 予約再診受付** ▶ 再診患者さんの受付をします。(予約のある方のみ)
- 4 ブロック受付** ▶ 初診の方、予約のない再診の方の受付をします。(地域連携室受付、初診受付の済んだ方)
- 5 診察(待合)** ▶ 診察します。
- 6 会計受付** ▶ 診察が済んだ方の医療費の計算をします。
- 7 自動精算コーナー** ▶ 会計番号が表示された方から自動精算機で医療費のお支払をしていただきます。
- 8 院外処方せんFAX受付** ▶ 院外処方せんを処方された方の受付をします。院内でお薬を受け取る方は「おくすり窓口」でお受け取りください。

# 入院のご案内

患者さんが快適な入院生活を送り、できるだけ早く社会復帰できるように、お手伝いします。  
入院の手続きや入院生活についてご案内します。

## 入院の手続き

入院することが決まりましたら、一階入院受付において、手続きをお願いします。  
入院手続きの方法や入院生活について、分からないことがありましたら、遠慮なくおたずねください。

### 入院手続きに必要な書類等

- 診察券
- 保険証
- 印鑑
- 入院申込書及び保証書
- 入院誓約書
- 受給者証
- (高齢者受給者証、乳幼児受給者証)
- 各種証明書(退院証明書など)
- 限度額認定証(対象者)
- お薬手帳
- 処方されているお薬

## 入院生活について

### 起床と消灯

起床…… 6:00 \*検査があるときは時間前に伺う場合があります。

消灯… 22:00 \*室内の電灯やテレビを消します。

### お食事

お食事は医師の指示のもとに準備します。病院の食事以外のものを召し上がらないようお願いします。

また、症状や検査の実施により食事を控えさせていただくこともあります。

食物アレルギーをお持ちの方は、別メニューをご用意します。

- ◎食事時間
- 朝食 7:00 ~ 8:30
  - 昼食 11:45 ~ 13:15
  - 夕食 18:00 ~ 19:30

### 備品について

病室にはテレビ、冷蔵庫、鍵つき床頭台、ロッカーが備え付けられています。テレビと冷蔵庫は有料となります。

テレビやラジオを使用する場合は、他の患者さんの迷惑にならないようイヤホンの利用をお願いします。

### 入院中の過ごし方

6:00 起床

7:00 朝食

▼ ベッドメイクや病室の清掃をします

11:45 昼食

▼ 回診、処置、検査などを行います

18:00 夕食

20:00 面会終了

22:00 消灯



## 入院に関するお願い

### 面会時間

一般病棟面会時間	
平日	13:00~20:00
土日・祝祭日	11:00~20:00

● 感染防止のため、乳幼児同伴の面会は遠慮ください。  
● お子さま連れの面会は、他の患者さんの安静や治療の妨げにならないよう、できるだけディールームでお願いします。  
● 多人数での面会はお断りすることがあります。

### ■ 感染防止にご協力

● 感染症を防ぐため、廊下に設置してある手指消毒剤をご利用ください。  
● 合わせて、マスクの着用もお願いします。

### ■ 付添い

● 家族の付き添いを希望される方は看護師にお申し出ください。  
● 私物の寝具等の持ち込みは遠慮ください。(付き添いの方の寝具は有料でお貸しします。)

### ■ 災害発生時には

● 入院されたら、必ず避難経路と非常口の確認をお願いします。  
● 災害が発生したら、職員の指示誘導に従い、落ち着いて行動してください。  
● エレベーターは絶対にご使用しないでください。

# 人間ドックのご案内

いつまでも健康で、楽しく豊かな人生をおくる事、それが私たちの大きな願いです。そんな身体の健康管理に、人間ドックは強い味方になります。がん、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病は、早期発見による発症予防と、合併症などの重症化予防することが大切です。

当院では、先進の検査機器と入念な診療体制により予防医療にも務めています。ぜひ、皆さまの健康維持にお役立てください。

## 申込み方法

人間ドックの受診は予約制です。

受診を希望される方は、専用電話でお申込みいただくか、直接人間ドック健診センター受付でお申込みください。

## 予約・お問い合わせ先

### 人間ドック・健診センター

専用TEL. 0537-28-8028

専用FAX. 0537-28-9128

予約受付時間 9:00~16:30  
(月~金曜日)

※H25.4.30までは下記へ

掛川市立総合病院  
健康安心サロン

専用TEL. 0537-22-2640

専用FAX. 0537-22-2309

当院では、高度な先進的医療で更なる健康増進をサポートします。

## 人間ドックの特長

### 総合医療によるバックアップ体制

最新設備・最先端検査機器により確かな結果をご提供します。

万一病気が見つかった場合は、当院において迅速に治療を受けることができます。

### 健康増進・健康管理のための生活習慣改善指導

高血圧や糖尿病などは、適切な生活習慣を身に付けることで発症や症状の進行を防ぐことができます。当院の人間ドックでは、専門の医師や管理栄養士、保健師、看護師により、将来の健康危険度予測を含めた生活指導を行います。

### 医療情報システムによる地域医療機関との連携

「かかりつけ医」と当院とが検査結果を共有して、皆さまのより確かな健康管理を進めます。



受付



診察室

## オプション検査

日帰りドックコース、宿泊ドックコースでは、お好みでオプション検査を追加することができます。

検査の内容については、予約時におたずねください。(パンフレット、ホームページ等でもご確認ください。)

- ◎胃カメラ検査
- ◎子宮頸がん検査
- ◎乳がん検査
- ◎前立腺検査
- ◎胸部CT検査(※)
- ◎喀痰検査
- ◎胃がんリスク検査
- ◎頸動脈エコー検査(※)
- ◎動脈硬化検査
- ◎内臓脂肪検査(※)
- ◎睡眠時無呼吸症候群(SAS)簡易検査
- ◎骨密度検査(※)

(※)宿泊ドックの検査に含まれます。

## 人間ドックコース

### ●日帰りドックコース

午前採血や検査を行い、昼食後、医師による結果説明と管理栄養士や保健師、看護師による生活指導を行います。

### ●宿泊ドックコース

日帰りドックコースの検査メニューに加え、脳動脈硬化検査や胸部CTなどの検査を行います。宿泊は3つのホテルから選べます。

### ●脳ドックAコース

頭部のMRI検査と脳血管障害の有無を詳細に調べるMRA検査を行います。

### ●脳・動脈硬化ドックBコース

脳ドックAコースの検査メニューに加え、動脈硬化健診を行います。

### ●PETがん検診

PET-CTと腫瘍マーカー採血を併せて行い、がんの早期発見につなげます。

ご寄付を  
いただきました

国際ソロプチミスト袋井様より  
小児科外来のテレビ・DVDプレーヤー1台、  
車椅子10台

ありがとうございました。

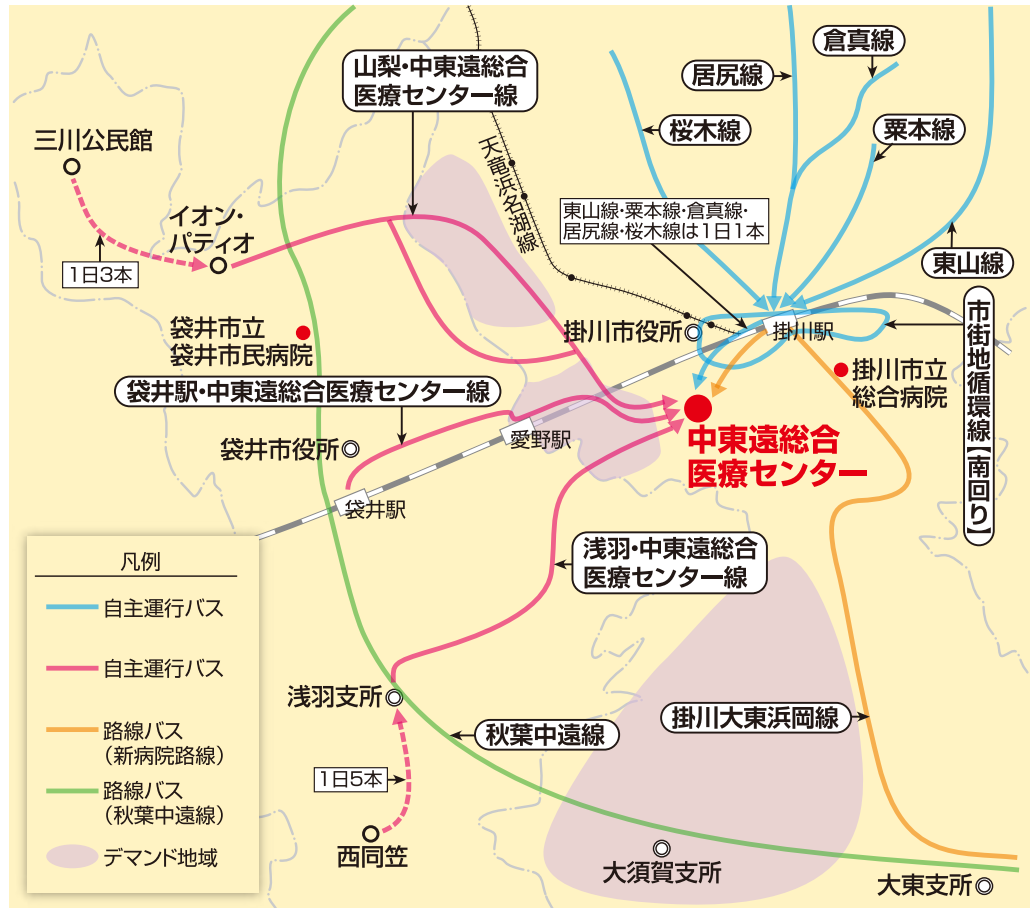
内覧会を  
開催します

対象	場所	日時
どなたでも見学できます。	中東遠総合医療センター	3月23日(土)、24日(日)の両日 いずれも午前10時から午後4時まで

○事前の予約は必要ありません。

○駐車場は数に限りがありますので、できるだけ相乗り等でお越しください。

## アクセスバス路線



### 【掛川市】

#### 掛川大東浜岡線(路線バス)

経路/浜岡→井崎→掛川駅→新病院  
便数/10往復  
※平日のみ運行※内、1便は新病院直行便  
運賃/約800円(大東支所→新病院)

#### 市街地循環線【南回り】(自主運行バス)

経路/掛川駅→市街地→新病院→掛川駅  
便数/16便 運賃/100円

#### 東山線・栗本線・居尻線・倉真線・桜木線 (自主運行バス)

経路/各地域→掛川駅→新病院  
便数/各1便(乗り入れのみ) ※平日のみ運行  
運賃/200~300円

#### デマンド型乗合タクシー

経路/和田岡・曾我・大須賀地域→新病院  
便数/行き2便・帰り3便 ※平日のみ運行  
運賃/200~1,000円(距離による)

#### 地域福祉バス

地域/原田・東山口地区→新病院  
便数/行き1便・帰り1便

### 【袋井市】

#### 山梨・中東遠総合医療センター線 (自主運行バス)

経路/(第1便)  
三川公民館→宇刈地区→新病院  
(第2~3便)  
イオン・パティオ→宇刈一色→村松  
→新病院  
(第4~5便)  
三川公民館→イオン・パティオ  
→宇刈一色→村松→新病院  
便数/5便 ※平日のみ運行 運賃/200円

#### 袋井駅・中東遠総合医療センター線 (自主運行バス)

経路/袋井駅→愛野駅(北口)→新病院  
便数/行き9便・帰り10便 運賃/200円

#### 浅羽・中東遠総合医療センター線 (自主運行バス)

経路/浅羽支所→豊沢→新病院  
便数/7便 ※平日のみ運行 運賃/200円

平成25年3月1日発行



## 掛川市・袋井市新病院建設事務組合

〒436-0043 掛川市大池2798番地の11(掛川市勤労者福祉会館内)  
TEL.0537-61-2700 FAX.0537-61-2701  
ホームページアドレス <http://www.shinboinkyogi.jp>  
Eメールアドレス [byoken@city.kakegawa.shizuoka.jp](mailto:byoken@city.kakegawa.shizuoka.jp)

この広報紙は資源リサイクル推進のため、再生紙を利用しています。